同窓会報 みやまちどり

第58号

◎発行所
山形県立庄内総合高等学校
みやまちどり同窓会
〒999-7707
山形県東田川郡庄内町廿六木字三ッ車8
ＴＥＬ（0234）43－3452（全）
（0234）42－0866（定）
（0234）45－0136（通）
（0234）43－2138（事）
ＦＡＸ（0234）43－3786
◎ホームページアドレス
URL http://www.shonaisogo-h.ed.jp/
◎印刷所
㈲杉葉堂印刷　TEL（0235）22－5538

創立記念式典　講師を囲んで

講演会講師－渡部 有さん

令和６年６月24日に創立97周年記念式典を行いました。式典後には、庄内町出身、テレビユー山形（ＴＵＹ）アナウンサー渡部　有（なお）さんを講師に、「これまでのキャリア　高校生に伝えたいこと」と題して、記念講演会を行いました。

地域を学ぶ　授業風景

地域の自然　田植え

同窓生の絆を深めよう

母校創立一〇〇周年を前に

同窓会長　土門　敦

日頃同窓会員の皆様、関係者の皆様には物心両面にご支援、ご協力をいただきまして心より御礼申し上げます。

本校も全日制、定時制、通信制の３課程を併設した県内初の学校としてスタートを切り３年が経過しました。

多様な生徒の学びの場としている、庄内町唯一の高校としての側面を持ち、生徒自身も地域の一員として、それぞれの場面での活動、活躍がみられます。本校はもとより、時代の流れとともに学校の形態を変え、常に時代の先端を歩んできたと思います。多様化が進む現代において生徒たちの選択肢も広がり、更なる指導過程も増え、先生方の御苦労もあると思います。

変化の激しい現代社会を、たくましく、心豊かに生きる人間育成こそがこれからを生きる若い人たちには大事な事であるでしょう。

生徒たちには常にワクワク感を感じながら学校生活を送ってもらいたいものです。

そのためには魅力ある学校、地域社会を創っていかなければなりません。私たち大人の責務でもあります。

私たち大人はこれからも何を若い人たちに伝え継承していくのか、どんな社会をつくっていくのか、共に考え共に行動し共生していかなければなりません。

未来に向かってたくましく生きる人間育成こそが私たち大人、同窓会の役割として考えていきたいものです。

令和８年には創立１００年という大きな節目となります。

同窓会の会員の皆様には更なるご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

磨こう個性を 拓こう未来を

校長　佐藤りか

「みやまちどり同窓会」の皆様には、日頃より本校の教育活動につきまして、ご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。４月より校長を拝命いたしました、佐藤りかと申します。微力ではありますが、庄内総合高校の発展のために精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて庄内総合高校は、令和４年度よりⅠ部全日制、Ⅱ部定時制、Ⅲ部通信制の３課程を並置する高校としてスタートし、今年度で３年目を迎えます。また、これまでの全日制の生徒に加えまして、定時制、通信制の卒業生も「みやまちどり同窓会」に入会させていただいております。今後とも卒業生に温かい励ましをお願いいたします。

本校の教育目標は、「心豊かに、たくましく生き抜く社会人の育成をめざし　知性と情操、自立と連帯、気力と体力を培う」です。スクール・モットーとして「磨（みが）こう個性を 拓（ひら）こう未来を」を掲げ、失敗を恐れず日々、様々なことに挑戦し続けております。

令和６年度は、全日制42名、定時制20名、通信制49名の入学生を迎えて新年度がスタートしました。全校生徒は全日制142名、定時制48名、通信制473名となりました。全日制と定時制の生徒は同じ校舎で学校生活を過ごし、授業はそれぞれの課程のカリキュラムで行いますが、多くの学校行事や生徒会活動では一緒に活動しています。通信制は普段は自宅で学習し、日曜日または木曜日にスクーリングで登校することになります。学校行事や生徒会活動などは通信制の生徒のみで実施しております。３課程を並置する学校で学ぶ生徒達には、課程は違っても同じ「庄総生」として互いを認め合い、高め合う学習集団になって欲しいと願っています。

部活動では、全日制の男子体操部が県高校総体で優勝し、26連覇を果たし北部九州総体のインターハイに出場しました。また、団体チームとして佐賀国体にも出場することができました。書道部も昨年度の県高校総合文化祭で「特別賞」を受賞した作品を、全国高等学校総合文化祭に出品することができました。定時制では、県大会を勝ち上がった陸上競技と卓球で全国定時制通信制体育大会に出場することができました。また全国定時制通信制体育大会では、通信制の男子卓球が「準優勝」の快挙を成し遂げました。通信制では、卓球の他に、バドミントンと陸上競技でも全国大会に出場しております。定時制通信制生徒が毎年取り組んでおります、全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会には、本校の通信制より東北ブロック代表と県代表の２名の生徒が出場することになりました。全日制、定時制、通信制ともに多くの生徒たちがそれぞれのステージで活躍してくれています。

10月には、「青春讃歌」のスローガンのもとに、全日制と定時制の学校祭（庄総祭）が開催され、一般公開には多くの保護者や中学生等が来校してくれました。庄内町はじめ地域の皆さまに多大なご支援をいただき、地域に根差し、地域を元気にする学校として、これからも「善き個性」を磨きながら、心豊かにたくましく生きる社会人の育成に努めてまいります。

最後になりましたが、同窓会の皆様のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

同窓会総会に参加して

平成24年卒　福原優奈

今回約４年ぶりに同窓会総会に参加してきました。

当日は小林副会長と一緒に受付や席への案内係をさせていただきました。同窓会の皆さんと挨拶を交わし、私のことを覚えてくださっている方もおり嬉しい気持ちになりました。総会では母校の活躍を聞いて嬉しくなる半面、私が通っていた当時と変わってきていることを改めて実感し寂しさを感じました。これからも母校の魅力を伝えていき、創立１００周年を無事迎えられるよう尽力していきたいと思います。

平成27年卒　佐藤維吹

昨年度に引き続き今年度も同窓会総会に参加して来ました。

私は本校90周年やコロナ禍を経験し、これを読んでいる皆様にお伝えしたい事があります。

それはいつまでも母校の思い出を忘れないで欲しいという事です。本校１００周年という大きな節目が遠くない未来にやってきます。ひとつの学校が１００年歴史を紡ぐのはとても凄い事です。親子三世代で本校に通ったというご家庭も少なくないと思います。あの若き多感な時代に経験した沢山の思い出は今の人生を豊かにしてくれていると思います。それは今通っている本校生徒達も同じく、経験し成長し思い出を作っていく過程の最中なのです。楽しいだけでは無かったと思いますが、それも含めて忘れないでいただきたいです。この記事を読んで思い出を思い返しているあなた。周りの同窓生や後輩、本校卒業のお子様やお孫様に「庄総もうすぐ１００年だってよ」と話題にして頂けないでしょうか。本校同窓会も間違いなく世代交代の時期が迫ってきております。この機会に未来ある学生達のサポートを一緒にしませんか？１００周年の年に多くの同窓生からのお力が集まることを楽しみにしています。

卒業生のつどい

8月10日、今年の春に地元企業に就職した卒業生を対象に、庄内町余目のレストランK-Diningで「卒業生の集い」を開催しました。８名の卒業生が参加し、再会を喜びながら、互いの近況について情報交換しました。この会で印象的だったのは、「忙しいながらも同僚や上司に恵まれて楽しく働いている」と笑顔で報告する人が複数いたことです。

事前に実施した令和6年春に地元企業に就職した卒業生対象のアンケートでは、97％の人が「充実している」という回答でした。その一方で、約3割の人が一度は離職を考えたことがあるという結果で、厳しい局面を乗り越えて現在に至ることを推し量ることができました。また、仕事での悩みを相談する相手として最も多かったのは「家族」、それに次いで「高校の同級生」と「上司」という結果でした。

入社から4か月という短い間でも、社会人として働くことの厳しさややりがいを味わった皆さんの様子が晴れやかで頼もしく見えました。

卒業生のつどい　地元

東京みやまちどり会 総会

第40回総会を、令和５年12月９日、東京都内ＪＲ四ツ谷駅前の主婦会館プラザエフで行いました。同窓生、関係者20人が出席し、家庭的な雰囲気の中で、母校にエールが送られました。

令和５年度　事業報告

令和５年

- ５月25日　第１回打ち合せ会　土門会長・小林副会長・全日教頭・事務
- ６月17日　卒業生の集い　令和４年度卒業生対象
- 　関東地区
- 　23日　創立記念式典　同窓会幹事会・総会　和心
- ８月５日　卒業生の集い　令和４年度卒業生対象
- 　地元就職者
- ９月15日　第２回打ち合せ会　土門会長・小林副会長・事務
- 　29日　通信制卒業式
- 12月９日　東京みやまちどり会総会　校長出席
- 12月18日　同窓会報57号発行

令和６年

- ２月28日　同窓会入会式　新入会員120名（全日33名・通信49名）
- ３月１日　全日制卒業式
- 　３日　通信制卒業式

令和６年度　事業計画

令和６年

- ５月20日　第１回打ち合せ会　土門会長・小林副会長・全日教頭・総務課長・事務
- ６月24日　創立記念式典　同窓会幹事会・総会・懇親会　和心
- ８月10日　卒業生の集い　地元就職者
- ９月26日　第２回打ち合せ会
- ９月30日　通信制卒業式
- 11月28日　同窓会報58号発行予定
- 12月７日　東京みやまちどり会総会

令和７年

- ２月28日　同窓会入会式
- ３月３日　全日制卒業式
- ３月９日　通信制卒業式

令和５年度　同窓会会計決算書

収入の部

（単位：円）

	項目	５年度予算額	決算額	増減	摘要
1	会費	801,000	738,000	△ 63,000	令和5年度卒業生 82名×9,000円 [全日 33名　通信 49名]
2	維持会費	250,000	221,008	△ 28,992	97件
3	繰越金	372,195	372,195	0	
4	雑収入	105	34	△ 71	預金利息
	合計	1,423,300	1,331,237	△ 92,063	

支出の部

	項目	５年度予算額	決算額	増減	摘要
1	事務手当	120,000	120,000	0	事務費
2	事務費	10,000	2,016	△ 7,984	会議資料郵送料
3	会議費	40,000	0	△ 40,000	
4	旅費	80,000	56,080	△ 23,920	東京みやまちどり会総会出席旅費　校長先生分
5	総会費	50,000	44,100	△ 5,900	懇親会経費補助
6	基本金	150,000	150,000	0	積立金
7	慶弔費	50,000	12,094	△ 37,906	元支援同盟会・同窓会長　清野義勝氏へ香典
8	支部活動育成費	50,000	50,000	0	東京みやまちどり会総会経費補助
9	母校活動育成費	200,000	200,000	0	母校後援会へ部活動補助
10	新入会員追指導費	70,000	52,300	△ 17,700	卒業生フォローアップ事業経費
11	顕賞費	60,000	0	△ 60,000	
12	新入会員費	130,000	89,000	△ 41,000	令和5年度全日・通信卒業生へ卒業証書ファイル
13	環境整備費	50,000	0	△ 50,000	
14	会報印刷費	140,000	238,071	98,071	同窓会報57号印刷経費
15	会報発送費	100,000	91,491	△ 8,509	同窓会報57号郵送料
16	雑費	50,000	16,400	△ 33,600	監査謝礼・体操部新人戦広告料
17	予備費	73,300	0	△ 73,300	
	合計	1,423,300	1,121,552	△ 301,748	

総収入 1,331,237円 － 総支出 1,121,552円 ＝ 209,685円

同窓会積立金会計決算書

（単位：円）

	項目	予算額	決算額	増減	摘要
1	繰越金	2,296,982	2,296,982	0	
2	今年度積立金	150,000	150,000	0	
3	雑収入	0	18	18	預金利息
	合計	2,446,982	2,447,000	18	

総収入 2,447,000円 － 総支出 0円 ＝ 2,447,000円

学校の近況報告

全日制教頭　蛸井　朗

庄内総合高校は、全日制と定時制と通信制が一緒になった県内初の高校として三年目を迎えました。４月８日には響ホールを会場にして、全日制42名、定時制20名の新入生を迎え、さらに保護者および同窓会とＰＴＡの来賓の方々のご臨席のもと、盛大に行うことが出来ました。また、通信制は４月14日に同じく響ホールを会場にして、49名の新入生が入学しました。

さて、庄内総合高校は庄内町唯一の高校のため、地域と様々な連携をしています。例えば、町から活動助成金として年間70万円以上の予算を頂き、地域連携に関する事業を複数行っています。昨年度は、ＹＴＳ山形テレビの「山形ＣＭ大賞」に、高校２、３年生の勇志が集まり庄内町のＰＲ動画を作成し応募しました。自らアイディアを考え、監督・演出・編集をこなしながら15秒のＣＭを作成しました。庄内町には、古くからかっぱ伝説があり、美味しい米の産地でもあることから「かっぱも好きになる庄内町の米！」として作品を作り上げ応募した結果、全市町村の中で見事グランプリを受賞し、年３００回の同局での放映権を獲得しました。他にも、地域の自然の授業の中では、地元農家さんと協力して、田植えや稲刈り体験、槙島ほうきの栽培から収穫そしてほうきつくりまでの体験等、庄内町の自然を学びにつなげています。被服の授業では庄内刺し子、料理では地元の料理人を講師にお呼びしての実習など、文字通り地域社会を学びの場としての授業を展開しています。

部活動では、全日制の体操部が県総体団体優勝26連覇を達成し、全国総合体育大会に連続出場の記録を更新しています。文化部でも、８月に全国高校総合文化祭に書道部の作品が選出され出品されました。音楽部も高校小編成の部で少人数ながら２年連続地区大会金賞で県大会出場という結果を出しています。定時制では、全国高校定通総体に卓球部１名、陸上１名の参加。通信制では、全国高校定通総体で卓球男子団体が準優勝するなど、三課程ともに全国の舞台での活躍がみられました。

最後に、10月24日にＹＡＭＡＧＡＴＡ Youth Summitという山形県みらい企画創造部と山形新聞社さんの主催する事業が本校体育館で実施しオンライン配信されました。この企画は、本県産業の高付加価値化や国際化に向けて、山形を誇りに思い活躍する人材の育成のため、本県の豊かな自然や食文化に触れながらグローバルな視点で地域社会を考えるというもので、本校の生徒もパネリストとして参加し、積極的に地域の未来を考えた意見を発表していました。このように様々な分野で生徒達は頑張っています。同窓生の皆様には、地域に密着した学校としてこれからも庄内総合高校の応援をよろしくお願い致します。

学校祭　定時制イベント

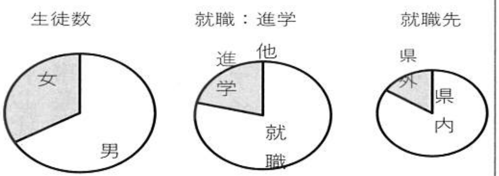
全国高等学校
総合文化祭　書道部

定時制通信制生徒　生活体験発表大会

山形県立庄内総合高等学校

令和5年度　全日制卒業生の進路状況

	男子	女子	合計
進学	4	3	7
就職	18	8	26
その他	0	0	0
合計	22	11	33



進　学

	大学	短期大学	大学校	専門学校	合計
男子	1	0	1	2	4
女子	0	0	0	3	3
合計	1	0	1	5	7

大　　学	東北農林専門職大学
短期大学	
大 学 校	山形県立産業技術短期大学校庄内校情報通信システム科

専門学校

保　育
国際こども福祉カレッジ専門学校

電　子
新潟コンピュータ専門学校

調　理
酒田調理師専門学校

そ の 他
宮城文化服装専門学校
代々木アニメーション学院仙台校

就　職

	県内就職	県外就職	公務員	合計
男子	16	1	1	18
女子	5	3	0	8
合計	21	4	1	26

県内企業

製　造（電子デバイス・機械・他）
東北エプソン
グローバルマシーン
日特コーセイ
桜本製作所（２）
須藤製作所
オリエンタルモーター
青南商事
スタンレー鶴岡製作所
前田製管
鈴木ゴム
菅井工業
ユニオン

製　造（食品）
ブルボン（２）　　マルハチ

建　設
新庄工務所

サービス（販売・接客・美容等）
イオン東北
平田牧場
山形イエローハット
クリーンサービス

県外企業

食 品 製 造
東ハト（２）

サービス（販売・接客・美容等）
スパーブステイ　　ホテル華乃湯

公 務 員
陸上自衛隊　一般曹候補生

令和5年度　通信制卒業生の進路状況

卒業者数　49名
大学……11名　短大……1名　専門学校……8名　就職……8名

【主な合格実績】

〈進学〉
山形大学、宮城大学
石巻専修大学、東北学院大学、東北生活文化大学、東北公益文科大学、埼玉工業大学、城西大学、専修大学、玉川大学、東海大学、東京農業大学、東京未来大学、麻布大学、フェリス女子学院大学、金沢工業大学、京都芸術大学通信教育部、京都先端科学大学、山形県立米沢女子短期大学、山形県立産業技術短期大学校庄内校、仙台ウェディング＆ブライダル専門学校、酒田調理師専門学校、東京メディカルスポーツ専門学校、HAL東京、武蔵野調理師専門学校

〈就職〉（高校新卒求人のみ）
㈱伊豆菊食堂　武蔵寿司、羽前絹練㈱、㈱まる味食品 八栄島GPセンター、㈱医光ケア

＊産技短を通信では専門学校に分類していますが、全日制と合わせるのであれば、大学校の項目をおこして
専門学校８名　→　大学校３名　専門学校５名　に変更していただいても結構です。